

## 癌再発の早期検出に OTS-probes 技術が効果を発揮します。

プレスリリース  
各位

日頃、日本遺伝子研究所では癌の早期発見や再発の早期検出において CTC 検査や cfDNA、ctDNA 解析に注力してきました。当社においてさらに飛躍するためこの度、「Hypercool Primer&Probe™技術と OTS-probes 技術の有効活用を目的とした業務提携」を行うことになりましたのでお知らせします。

この度、当研究所（NGRL）は Hypercool Primer&Probe™技術を有効に活用することを目的として、「株式会社クオントディテクト」と、同社の OTS-probes 遺伝子リスト内の血中 ctDNA の遺伝子変異測定分野において業務提携することになりましたのでお知らせいたします。

当研究所（NGRL）は 1994 年 3 月に設立した東北大学発ベンチャー企業で、翌年 1995 年 4 月から開始した有機合成においては、精密分析用にも匹敵する高純度の核酸合成を提供してまいりました。その分野は、PCR・qPCR やマイクロアレイなどの分子生物学系、核酸医薬研究などの医療系に留まらず、核酸の特性を最大限に生かした機能性分子や次世代デバイス材料など特殊合成に特化し、その限らない可能性に挑戦しております。

当研究所（NGRL）の開発成果の一つに Hypercool Primer&Probe™があります。これは、LNA や MGB などの試薬に替わって、2-Amino-dA, 5-Methyl-dC の Tm 値上昇塩基を導入することによりプライマー・プローブの鎖長を短鎖にコントロールする技術です。これまで測定が困難であった FFPE サンプル、血漿、血清および尿などのサンプルにおける 100bp 以下に分解・断片化した mRNA や、cfDNA 中の断片化した DNA の 70 塩基程度の短鎖をターゲットとした 70bp 近傍のアンプリコンサイズの設計を実現することが可能となり、多くの研究者へ提供しております。

「株式会社クオントディテクト」は 2021 年 4 月設立の岩手医科大学発のベンチャー企業で、個人のがん組織等で検出される遺伝子変異を ctDNA から測定することを目的とした、Ready-to-Use の digital PCR 用試薬「OTS-probes」を提供しています。

今回の業務提携により、Hypercool Primer & Probe™のデザイン・有機合成技術と株式会社クオントディテクトの技術・ノウハウが、がん治療の分野に有用な情報を提供できることを目指しております。

株式会社日本遺伝子研究所（Nihon Gene Research Laboratories, Inc.,）  
所在地：宮城県仙台市宮城野区中野 1 丁目 5-28  
代表者：代表取締役社長 中川原 寛一  
URL：<http://ngrl.co.jp/>